

避難所生活でのルールとマナー

◆避難所生活では

過酷な生活環境 狹い、寒い(暑い)、トイレが使えないなど

集団生活によるトラブルの発生 うるさい・臭いなど

持病の悪化など ストレスからくるもの

などの問題が発生し、実際に東日本大震災では避難所生活を余儀なくされたことが原因で亡くなられた方もみえました。

避難所生活は共同生活です。ルールとマナーを守り、みんなで支えあいましょう。

- ゆずりあい・支えあいの心で生活しましょう。
- 生活の和を乱さないようにルールを守りましょう。
- プライバシーを尊重し、むやみに他人の場所に立ち入らないようにしましょう。
- 介護が必要な方は、原則として家族で介護を行ってください。(ただし、家族がいない方や家族だけでは対応しきれない場合は、介護福祉サービスが可能な避難所へ移送を考えましょう。平常時に『避難行動要支援者台帳』に登録することは見守りの助けになります。)
- お年寄りや身体の不自由な方、乳幼児を抱えた方など、避難行動要支援者への気配りを心がけてください。
- 救援物資の配給が始まったら、秩序ある配分を心がけ、また、避難行動要支援者を優先して配給しましょう。
- トイレを汚したら自分できれいにしましょう。
特に仮設トイレは共同の場所です。
- ゴミは清潔に保ち、ルールを守りましょう。
- 火気の扱い・タバコは決められた場所で。
- 郵便物などが必ず本人に届くよう、ルールを決めましょう。
- 避難所から別の場所へ移動するときは、必ず避難所運営者等に一声かけてください。

